

「インドア」シリーズ自動販売機

源水 敏彦(げんすい としひこ)

喜田 明(きだ あきら)

奥村 英明(おくむら ひであき)

① まえがき

近年、自動販売機の設置場所の確保は一段と厳しくなり、屋内設置の比重が年々増加している。なかでも、オフィスビルのインテリアにマッチしたデザイン機の要望が顕著になってきてている。

この市場要求にこたえるべく、従来機と一線を画したデザインコンセプトの下に屋内設置をターゲットにし、さまざまな設置環境に対応した「インドア」3シリーズ（「インテリアシリーズ」、「インテリアフェーズIIシリーズ」、「インテリア21シリーズ」）の開発を行っている。このうち、「インテリアシリーズ」と「インテリアフェーズIIシリーズ」は通商産業省の「グッド・デザイン商品」に選定されている。

以下に本「インドア」3シリーズの概要を紹介する。

表1 「インドア」シリーズの代表機種の主な仕様

機種・項目	シリーズ名	インテリアシリーズ	インテリアフェーズIIシリーズ	インテリア21シリーズ
ホットアンドコールド缶自動販売機	代表形式	OF-FLAM20	OW-FLAM20S2	OK-FVB20FP1
	外形寸法（高さ×幅×奥行）	1,830×999×834 (mm)	1,832×999×683 (mm)	1,850×888×758 (mm)
	選択種類	20セレクション	20セレクション	20セレクション
	押しボタン数	21ボタン	24ボタン	18ボタン
カップ式ホットアンドコールド自動販売機	代表形式	OF-R1200	OW-R1200	OK-R1100
	外形寸法（高さ×幅×奥行）	1,830×990×795 (mm)	1,830×990×790 (mm)	1,850×888×773 (mm)
	販売飲料種類	76種類	76種類	63種類
	押しボタン数	32ボタン	38ボタン	22ボタン
コールドペーパーパック自動販売機 (ホットアンドコールド缶・パック自動販売機)	代表形式	OF-FDT15B	OW-FDT24	OK-FW216
	外形寸法（高さ×幅×奥行）	1,830×800×840 (mm)	1,837×999×886 (mm)	1,850×888×773 (mm)
	選択種類	15セレクション	24セレクション	16セレクション
	押しボタン数	15ボタン	24ボタン	18ボタン
たばこ自動販売機	代表形式	OF-FC025V	OW-FC024V	-
	外形寸法（高さ×幅×奥行）	1,830×800×570 (mm)	1,832×800×604 (mm)	
	選択種類	25セレクション	24セレクション	
	押しボタン数	25ボタン	24ボタン	

源水 敏彦



缶自動販売機などの開発設計に従事。現在、三重工場第一設計部主任。

喜田 明



カップ自動販売機の開発設計に従事。現在、三重工場第二設計部。

奥村 英明



ペーパーパック自動販売機の開発設計に従事。現在、富士電機冷機製造(株)設計部課長補佐。

③ インテリアシリーズ

3.1 概要

シックで高級感のあるインテリジェントビルなどへの設置を狙ったモデルで、1992年度には通商産業省「グッド・デザイン商品」に選定されるとともに、自動販売機としては初めてオフィス・店舗部門の部門賞を受賞した。

インテリアシリーズ4機種の設置例を図1に示す。左から、カップ、ペーパーパック、缶、たばこ自動販売機で構成されている。

3.2 デザインの特長

(1) 高級感のある格調高いフォルムデザイン

- (a) 周囲の設置環境と調和させ、高級感を演出することができるシンメトリック（門形・対称形状）構造をデザインの基本とした。
- (b) シンメトリック部分には「石目模様」塗装、シンメトリック部分の内側には「レザーサテン」塗装を施し、高級感にあふれ、落着きのある格調高いデザインとした。

図1 インテリアシリーズ4機種の設置例

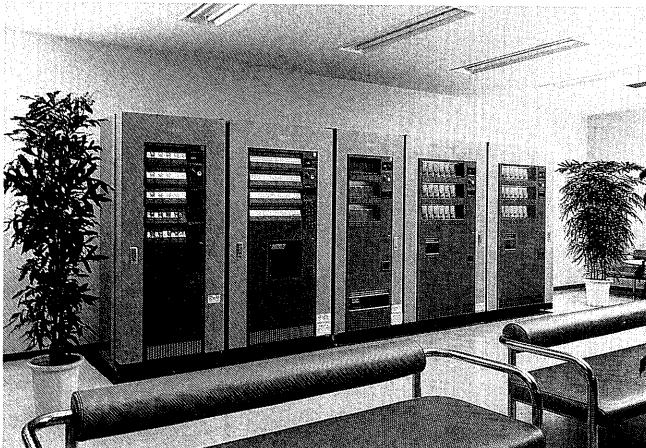
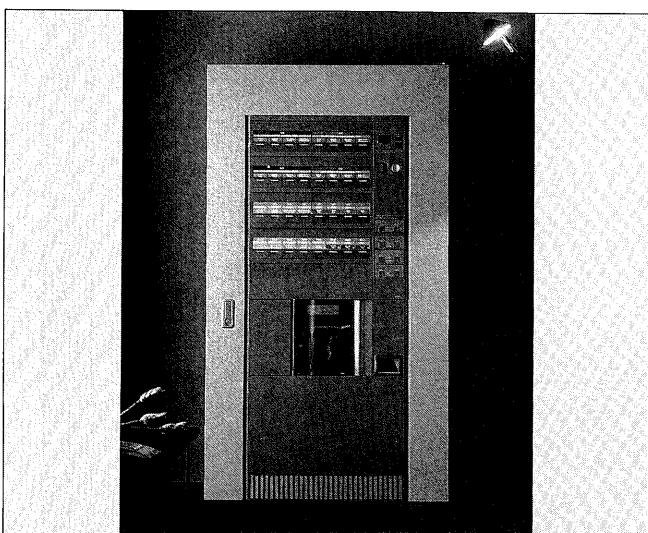


図2 インテリアシリーズの単独設置例



(2) 押しボタン

商品選択用押しボタンは、プラスチック表面に金属ヘアライン光沢のホットスタンプ加工を施し、ハイセンスなデザインの新しいフラット押しボタンを採用している。

図2に単独設置例（カップ自動販売機）を示す。

④ インテリアフェーズIIシリーズ

4.1 概要

不特定多数の人が集まる公共施設などへの設置を狙いとしたモデルで1995年度の通商産業省「グッド・デザイン商品」に選定された。

インテリアフェーズIIシリーズ4機種の設置例を図3に示す。左から、カップ、缶、ペーパーパック、たばこ自動販売機で構成されている。

4.2 デザインの特長

(1) ハイクオリティな質感と軽快感のあるデザイン

- (a) ディスプレイされた商品を、より見やすく表情豊かに演出する、ショーウィンドー的発想を取り入れた出窓のあるデザインを採用した。

図3 インテリアフェーズIIシリーズ4機種の設置例

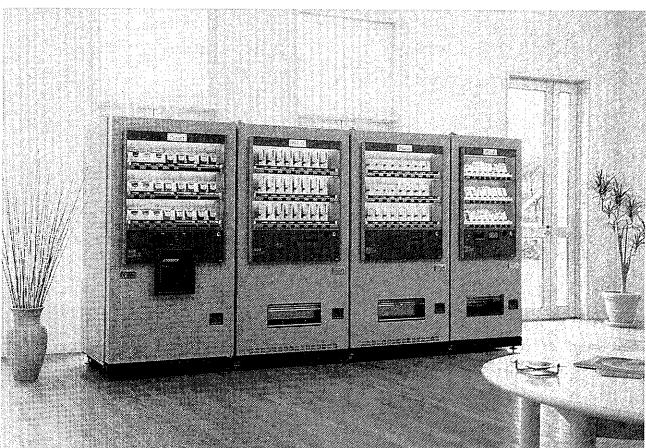
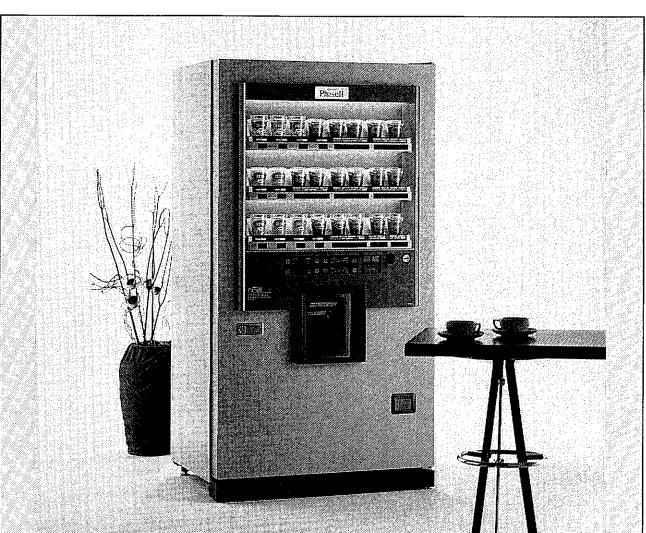


図4 インテリアフェーズIIシリーズの単独設置例



- (b) 「レザーサテン」塗装を施し、高級感にあふれ、落着きのある格調高いデザインとした。
 - (c) 容易に張り換えることができるロゴマークのステッカー化により、設置環境に合わせること、もしくは変化をもたせることができる。
- 図4に単独設置例（カップ自動販売機）を示す。

5 インテリア21シリーズ

5.1 概要

自動販売機をインテリジェントビルなどで一つのアイテムとしてとらえ、あらかじめそれを取り込んだ形で建築設計を行うことができるモデルであり、積極的にオフィスなどの空間創造に参加できる最新のベンドィングシステムである。

インテリア21シリーズ3機種の設置例を図5に示す。左から、ペーパーパック、缶、カップ自動販売機で構成されている。

図5 インテリア21シリーズ3機種の設置例

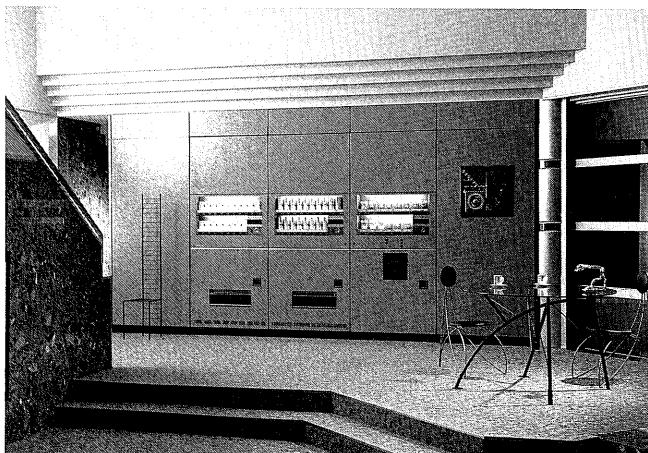
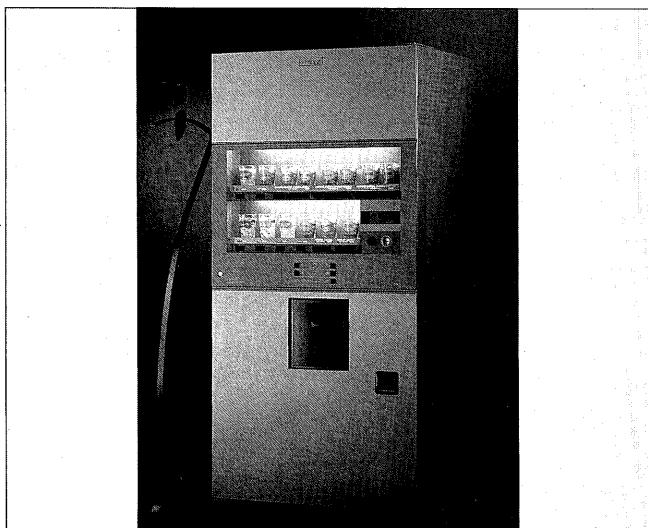


図6 インテリア21シリーズの単独設置例



5.2 デザインの特長

- (1) 室内に溶け込む落ちついデザイン
 - (a) 販売操作パネル部分だけをアピールし、他の部分は周囲の壁と一体感をもたせている。
 - (b) 上下の化粧パネルは容易に脱着できる構造となっており、設置環境により、周囲の色に合わせたり、逆にアクセントをもたせた配色にすることを可能としているため、建築設計者が室内をデザインする際、自動販売機もそのデザインの延長上で手を加えることができる構造としている。
 - (c) 扉ロック構造は、ロックキー部分だけ表に出し、シンプルなデザインにマッチした、ワイヤ式ロック構造を採用し、キーを回すだけで扉が開き、また扉を閉めるだけで、ロックできるように操作性の向上を図っている。
 - (d) 操作部には「チタンカラー」塗装を、またアルミモールによる装飾を施し、高級感あふれるワンランク上のデザインとしている。

5.3 各機種寸法の統一

- (1) 建築設計上、各機種の間口寸法が統一されていることにより、設計段階で自動販売機スペースを確保できる。建築後の機種決定および機種の入替えに関しても容易に行うことができる。
- (2) レベリングスクリュー脚の位置を各機種統一することにより、床補強など、建築設計上事前に計画することができる。
- (3) 設置時における各機種間のすきまを12mmに縮小し、フルライン設置時の見栄えの向上と省スペース化に寄与している。

図6に単独設置例（カップ自動販売機）を示す。

6 あとがき

インドア向け市場進出の足掛かりとして、「インテリアシリーズ」の開発を皮切りに、「インテリアフェーズIIシリーズ」、「インテリア21シリーズ」といろいろな設置環境に即応する形で、ラインアップを整え、今日に至っている。本稿でも詳述したように、各方面から高い評価を得るとともに反響を呼び、年々各シリーズの生産台数は増加している。このインドアシリーズに関しては、自動販売機オペレータ以外のビルオーナー、建築部門関係者など、これまでと違った分野の方々から貴重なご意見をいただいた。

今後、より一層の機種ぞろえと新しいインドア向け自動販売機の開発にも努力していきたい。

最後に、本インドアシリーズの開発にあたり多大のご指導とご協力をいただいた関係各位に深く謝意を表する次第である。



*本誌に記載されている会社名および製品名は、それぞれの会社が所有する商標または登録商標である場合があります。